

ミュージアム コンサート
Museum Concert

2022年2月12日(土)14時~15時

テーマ 『ザネット』 運命の愛によって救われた無垢な少年と、
「愛の心」を求める女の、一夜の物語。

= program =

オペラ『ザネット』 : ピエトロ・マスカーニ作曲

ザネット : 高木真理……さすらいの少年

シルヴィア : 加島裕美……美しい高級娼婦

ピアノ : 大城要



~あらすじ~

フィレンツェ郊外の田舎町 夏の夜の夕涼み

リュートを弾き自由に旅を続ける少年ザネットは、シルヴィアという美しく豊かで、
誉れ高き女性に会うことを夢見て、フィレンツェを目指しやって来ました。

シルヴィアは高級娼婦であり、愛の無い生活・・・地位のある男性達から受けるお金
と心の無い賛辞に、心が乾き涙も流せなくなっていました。「どこかで少年が、私に会う
ことを夢見てこの空を見つめているかも・・・」と一人静かに空想に耽っていたシルヴィ
アは、ベンチで眠るザネットを見て、空想の少年にそっくりなのに驚き、胸がときめ
くを感じたのです。一方ザネットも、自分の夢とそっくりな彼女を見て驚きます。彼
女の優しさに触れ「今まで自由に旅をして生きてきたけど、貴女に会って初めて、僕は
寂しいなと感じた。僕をここに置いてくれませんか」と懇願するザネットですが・・・

シルヴィアは無垢な心を持つこの少年を、汚れた自分の世界に巻き込むわけには行か
ないと、自分の気持ちを抑え、「私は貧しい未亡人だから」と言って彼を拒むのです。彼
女がシルヴィアであることを知らないザネットは、「それなら、フィレンツェに住むシル
ヴィアという人を訪ねていこうと思うがどうだろうか」と意見を求めるので、シルヴィ
アは葛藤しながらも「貴方の美しい魂にとって、彼女から与えられる寝床やパンが、ど
んなものであるかを知る必要があるわ」といってあきらめさせます。ザネットは再び旅
を続け、シルヴィアは「私はまた愛に涙を流せるようになった」といって泣くのです。

 = 演奏者紹介 = 

ザネット 高木真理 (たかぎ まり)



くらしき作陽大学音楽学部音楽学科声楽専修卒業。声楽を浦野りせ子、
佐々木典子、遠藤昌秀の各氏に師事。「カルメル会修道女の対話」修道女マ
ルタ役、「ねじの回転」マイルズ役、「愛の妙薬」ジャンネッタ役、「フィガロの
結婚」ケルビーノ役等に出演。JMS アステールプラザ主催事業「夏のオペラ
体験教室／ヘンゼルとグレーテル」にグレーテル役講師として毎年参加。
コーラスグループ「アンサンブル・ヴェルデ」メンバー。

シルヴィア 加島裕美 (かしま ひろみ)





エリザベト音楽大学専攻科修了。イタリア・ルーマニア・ドイツに留学。ルー
マニア国立ヤン歌劇場「パリアッチ」(ネッダ役)に抜擢され、その後も同歌
劇場でプリマを務める。名門モルドヴァ・フィルとはモーツァルト「モテット」
を共演、ブカレストのアテネー音楽堂等の主催でリサイタルを行う。
オペラを活動の中心にする他、宗教曲や「第九」のソロ、マーラー及びワー
グナーの歌曲等、オーケストラとの共演も多い。2012年フットサル イタリア
セリエA選抜チーム vs 日本の国際親善試合 開会式にて「イタリア国歌」を
独唱。中国二期会会員、広島オペラアンサンブル理事。

ピアノ 大城要 (おおしろ かなめ)



5歳よりピアノを始め、現在に至る。幼少期は原田典枝、高校時代は土屋
照子、エリザベト音楽大学では廣澤久美子の下で学ぶ。卒業演奏会、中
・四国新人演奏会に出演。同大学大学院修士課程に進学、翌年秋にドイ
ツ・ミュンヘンへ渡り、クラウス・シルデの下で学ぶ。ワイマール・フランツ
リスト音楽大学大学院音楽研究科に入学、同研究科を修了。その後、エリザ
ベト音楽大学大学院修士課程修了。ヨーロッパでの演奏活動や、ニース
夏期国際音楽アカデミー歌曲伴奏クラスなどで勉強を続け、2003年より日
本における演奏活動を開始。ソロや室内楽作品などを中心に企画・演奏を続けている。
広島文教大学非常勤講師。

 = 演奏者コメント = 

マスカーニの音楽が描き出す、フィレンツェの静かな夜の情景と二人の恋を、
美術館のホールの美しい造形に助けられながら創り出せたら…と思っています。